

## 養殖生産の拡大と持続性の向上を両立させる 革新的育種技術の開発

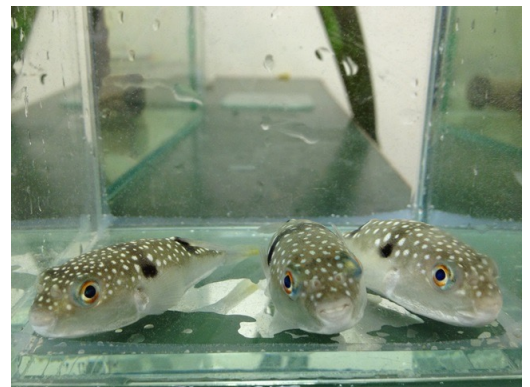
**細谷将博士**

東京大学・農学生命科学研究科附属水産実験所

2024 年 5 月 16 (木)

13:00-14:30 農学部 第8講義室

ヨーロッパで生産されたアトランティックサーモンは水産業における黒船だった。実際のところは空輸なのだが、我が国における水産物の消費動向のみならず、食文化や養殖生産物へのイメージを大きく変えた。そのインパクトは和食ブームと融合して世界中に拡大している。その成功に最も貢献度が高かったのは選抜育種による生産能力の拡大と高品質化だったと言われている。養殖集団は野生魚から造成しているため、遺伝的多様性が高く、体重では世代あたり10%以上の改良量が得られるほど選抜効果が高い。この特性と養殖魚への需要の高まりから、今では様々な国で選抜育種された養殖魚介類が生産されており、動物性食料の供給に貢献している。本セミナーではトラフグのゲノム選抜育種プログラムと革新的育種技術の開発について紹介する。



Contact: 生物センター 芦荻基行 (ashi@agr.nagoya-u.ac.jp)